

IoT関連（5G、スマートシティ分野を含む）の実装動向等（調査票）

【回答自治体：熊本県】

事業名	熊本県におけるIoT関連施策の取組状況（「熊本県IoT推進ラボ」事業等）
実施期間	
概要	<ul style="list-style-type: none"> • 熊本県では、H28に地方版IoT推進ラボとして認定された「熊本県IoT推進ラボ」事業を始めとして、IoT等技術に関する普及啓発、導入モデルの形成、技術財政支援等の取組みを行っている。 • 特にここでは、IoT等技術の実装支援に関する取組みについて記載する。 <p>① 導入支援チーム派遣事業（R2～） ※新規</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 地場中小企業へ対してIoT等の先端技術に長けた専門家チームを派遣し、個々の企業現場における課題の発見、そして、その課題に対する解決策（主にIoT等の先端ツールを活用）の提案を行うなど、現場での改善指導を中心とした伴走型支援を行う。 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 県内企業5社に対し、支援チームによる伴走型支援を実施。 • 新たな支援先企業の新規開拓に向けて、県内企業へのアンケート調査を実施。 <p>【次年度以降の取組み予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> • R2年度に支援を行った企業への継続的なフォロー。 • 新たな支援先企業の調査、当該企業への支援。 <p>② 普及啓発セミナー（R2～） ※新規</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> • IoT等技術を活用して生産性向上や新たな事業展開（DX）を実現している県内事業者のモデルケースを情報発信することで、県内企業のデジタル化機運の醸成を目指す。

【実施状況】

- ・ 2/26に「くまもとDX推進セミナー（オンライン）」を実施予定。
（県ホームページ：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/65/84807.html>）

【次年度以降の取組み予定】

- ・ 同様の趣旨のセミナーを企画・開催予定。

③ IoT導入モデル企業支援事業（H30～）

【概要】

- ・ IoT導入を目指す県内企業を募集し、地元ITベンダーとのマッチング相談会を開催。
- ・ マッチングした企業に対して、産業技術センターが必要に応じた技術支援を実施する。
- ・ 本事業について導入事例の横展開を図るため、成果発表会の開催により事例の水平展開を行う。

【実施状況】

- ・ ②のセミナーと同時開催で、オンラインでのマッチング会を実施予定。

【次年度以降の取組み予定】

- ・ セミナーや報告会等を通じた導入事例の横展開。
- ・ マッチング相談会を通じた新たなモデル企業づくり。

④ IoT導入計画策定補助金（R2～） ※新規

【概要】

- ・ 生産性向上や製品・サービスの高付加価値化（DX）などを目的とした、IoT等のデジタル技術導入に向けた導入計画の策定・検討に関する取組みに対する補助を行う。
- ・ 補助率 1/2、補助上限額 100万円

【実施状況】

- ・ 下記の4件を採択
「デジタル技術を活用した「熊本県産野菜・果実」の受注業務における生産性の向上

及び DX 推進による県産品の販路拡大」
「デジタル技術を活用した本社事務作業の効率化及び DX 推進による販路拡大」
「受注請求及び配車業務改善」
「IoT を活用した生産性向上及び内部統制の構築」
【次年度以降の取組み予定】
・同様に実施予定。

⑤ 「熊本県 IoT 推進ラボ」事業化補助金（H29～）

【概要】

- ・熊本県 IoT 推進ラボにおいて提案されたアイデア等、IoT を活用した商品・サービスの開発又は生産性向上を図る取組みに対する補助を行う。
- ・補助率 1/2、補助上限額 100 万円

【実施状況】

- ・下記の 3 件を採択
「大葉選別機の画像選別技術を活かした「IoT 遠隔管理システム」開発」
「赤色レタスの量産技術の確立」
「IoT を活用した解凍装置の試作開発」

【次年度以降の取組み予定】

- ・今年度で事業終了のため、取組み予定なし。

⑥ 地域未来投資促進事業補助金（H29～）

【概要】

- ・地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引事業計画の承認を受けた事業者が行う、IoT、AI 関連産業分野に係る設備投資への補助を行う。

- 補助率 1/2、補助上限額 4,000 万円

【実施状況】

- 下記の5件を採択
 - 「IoT/AI/ロボットを活用した『次世代水産養殖システム』の協創」
 - 「AI・IoTを活用した「スマートファクトリーシステム」の開発と販路開拓事業」
 - 「ITシステムと地域商社を融合した「食」の新流通システム開発事業」
 - 「スマートインダストリー化に向けたシステム導入（フェーズ1）」
 - 「植物工場の増強とIoT化推進による生産性の向上と品質の安定化」

【次年度以降の取組み予定】

- 同様に実施予定